

令和元年度沖縄県議会高校出前講座に係る要領

1 目的

開かれた県議会を実現するため、県議会議員が、生徒との対話をとおし、県議会の仕組みや役割などを分かりやすく説明し、質疑応答や意見交換を行う。これにより生徒に、県議会及び議員への親近感と、将来の主権者としての政治参加意識の醸成を図る。

2 出前講座の対象について

- (1) 実施を希望する県内の高校等（公立、私立及び高等専門学校（通信制を除く。））で、県議会の定例会開催時期等と講座の希望時期が重なっておらず、開催場所及びプロジェクター等の必要機材を確保できること。
- (2) 実施校数は5校程度（年度）とし、地域（北部・中部・南部・宮古・八重山）や学校の形態等のバランスをできるだけ配慮して選定する。

3 派遣議員数

原則9人

（県議会議会改革推進会議の委員を基本とする。生徒数や地域等により人数等の変更がありうる。）

4 講座時間数及び実施内容

- (1) 講座時間数は100分（2コマ）とし、人数は、県議会議員と生徒が対話しやすい人数を基本とする。（1～2クラス程度を想定。それ以上（80人以上）の人数の場合は、対話ができる形式を前提とする）
- (2) 実施にあたっては、政治的な中立性・公平性に配慮しつつ、多くの生徒に出前講座への参加感を与えるものとする。
- (3) 実施内容は、下記ア及びイのいずれかを基本とする。いずれの場合も、県議会の紹介映像（8分程度のDVD）による事前学習を行うか、講座の冒頭において同映像を放映すること。
ア 実施希望校から提案のあった講座案
イ 別添、案Aもしくは案Bのいずれか
- (4) 実施前に、実施校と議会事務局との間で調整を行う。（1～3回程度）その際、議会事務局では、希望内容や設備等を実施校において確認し、必要な配付資料等を提供する。実施校からは、生徒から県議会議員に対する質問事項もしくは意見等を事前に提供すること。

5 申込方法

別添「沖縄県議会高校出前講座」申込書により、FAX又はメールで申込むこと。

6 実施にあたっての留意事項

- (1) 県議会の紹介映像資料(DVD)は、平成30年度に全ての高校に提供済み。（希望する実施校には再度提供する）
- (2) 実施時期は、令和元年9月頃（夏休み期間を除く）を予定している。

以上

令和元年度沖縄県議会高校出前講座(案A)

【プログラム内容／タイムスケジュール】 ※1～2クラス程度を想定。100分

名称・内容	生徒	備考	分
1 県議会及び県議会議員紹介	全員で議員の話を聞く	訪問した議員の代表による趣旨の紹介等を行う。	12
2 ルールの説明		司会から、タイムスケジュールや進め方の基本的な確認を行う。	4
3 県議会と議員についての質問・意見交換(1)	①生徒全員の自己紹介(氏名、参加にあたっての思い)を行う。 ②議員から、議員になった理由、沖縄への思い、得意とするテーマ(政策)についての取り組みや議会での審議状況等の説明を聞く。 ③議員の発言後、質問・意見を述べる。	配付資料と議員の話を元に、県議会、県議会議員について知識を深め、生徒が持っている関心や質問に議員が答える。(議員から生徒に質問や意見を求めることもある)	20
4	(次の議員が来るのを待つ)	3と5で、生徒のグループに参加する議員を入れ替え	1
5 県議会と議員についての質問・意見交換(2)	①生徒全員の自己紹介(氏名、参加にあたっての思い)を行う。 ②議員から、議員になった理由、沖縄への思い、得意とするテーマ(政策)についての取り組みや議会での審議状況等の説明を聞く。 ③議員の発言後、質問・意見を述べる。	配付資料と議員の話を元に、県議会、県議会議員について知識を深め、生徒が持っている関心や質問に議員が答える。(議員から生徒に質問や意見を求めることもある)	20
6 感想のシェア	グループ内で発表用の意見を議論する。リーダーがまとめ役、サブリーダーは記録する。		10
7 感想の発表(生徒)	9つのグループから、代表1人が1分程度、感想を発表する		15
8 議員による講評	議員の講評を聞く。		15
9 締め言葉(学校から)	教師の言葉を聞く		3

計 100分

※ 1グループに生徒4～9人。生徒のグループに、前半・後半で別の議員(原則別の会派・男女)が入る予定。
 ※ 授業の前に、予め議員についての資料(プロフィール、得意とするテーマ(政策等)とその概要)を提供予定。
 ※ 上記は現時点の案。今後、委託事業者を選定・措置する予定であり、授業効果の観点、実施校の希望に応じ、内容の追加や修正を想定。

令和元年度沖縄県議会高校出前講座(案B)

【プログラム内容／タイムスケジュール】 ※1～2クラス程度を想定。100分

名称・内容	生徒	備考	分
1 議員紹介	全員で議員の話を聞く	訪問した議員の代表による趣旨の紹介等を行う。	4
2 ルールの説明		司会から、タイムスケジュールや進め方の基本的な確認を行う。	4
3 県議会と議員についての質問・意見交換	①生徒全員の自己紹介(氏名)を行う。 ②議員から、議員になった理由、沖縄への想いなどを発言を聞く。 ③議員の発言後、県議会や県議会議員への質問・意見を述べる。	県議会のこと、県議会議員のことについて知識を深め、生徒が持っている関心や質問に議員が答える。(議員から生徒に質問や意見を求めることもある)	15
4	(次の議員が来るのを待つ)	3と5で、生徒のグループに参加する議員を入れ替え	1
5 テーマについての意見交換	①全員の自己紹介(氏名) ②議員は、議員になった理由、沖縄への想いなどを発言。 ③各グループに置くモデレーター(司会進行役)から、テーマに係る資料の概要説明 ④議員の発言を受け、ディスカッション(質問・意見)	各グループで、テーマ(例:公共交通を中心としたまちづくり)について話しあい、テーマを中心に政策の比較や判断を養うような意見交換を行う。	30
6 感想のシェア	グループ内で発表用の意見を議論する。リーダーがまとめ役、サブリーダーは記録する。		10
7	(全体で集合)		3
8 感想の発表(生徒)	9つのグループから、代表1人が1分程度、感想を発表する		15
9 議員による講評	議員の講評を聞く。	議員から生徒に、政策を考える視点や県民として持っていて欲しい点も含め講評を伝える。	15
10 締め言葉(学校から)	教師の言葉を聞く		3

計 100分

※ 1グループに生徒4～9人。生徒のグループに、前半・後半で別の議員(原則別の会派・男女)が入る予定。
 ※ 上記内容は平成30年度の実施事例。今後、委託事業者を選定・措置する予定であり、授業効果の観点、実施校の希望に応じ、内容の追加や修正を想定。
 ※ 上記のテーマ(公共交通を中心としたまちづくり)は例示(平成30年度実施例)。テーマは、議会事務局で用意したテーマのリストから、学校の希望に基づき1～3つを選定し設定する。

(あて先) 沖縄県議会事務局政務調査課 (FAX又はメールでお申込ください)

(FAX) 098-866-2350 (Email) aa172006@pref.okinawa.lg.jp

「沖縄県議会高校出前講座」申込書

申込日	年 月 日					
学校名				代表者名		
所在地	〒 -					
連絡先	担当者 職氏名					
	TEL			FAX		
	Email					
対象	人数		学年		学級数	
希望日時 (実施時期は令和元年9月頃、実施時間は100分を予定しております)	第1希望	令和元年	月	日 () (: ~ :)		
	第2希望	令和元年	月	日 () (: ~ :)		
	第3希望	令和元年	月	日 () (: ~ :)		
	※業務の都合や応募数などによりご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください					
実施場所						
実施場所で利用できる設備	利用可能な設備・備品に○印をつけてください。 パソコン・マイク・プロジェクター・スクリーン・いす・机 その他 ()					
希望する授業の内容 (該当するものにチェックを入れてください(詳細は「要領」参照))	<input type="checkbox"/>	案A	<input type="checkbox"/>	案B		
	<input type="checkbox"/>	自主提案(具体的にご要望をご記入ください)				
報道機関の取材等	可 ・ 否					
備考	※実施を希望する学年等の特色など					

※ お申込から講座実施までの流れについて

- (1) 貴校からFAXまたはメールで沖縄県議会事務局政務調査課宛て申込書を送信
- (2) 当方で受付後、記載事項等の事前確認
- (3) 実施校の選定(5校程度(基本的には北部、中部、南部、宮古、八重山地域から各1校))
- (4) 実施校宛て出前講座決定通知書を発出(6月上旬を予定)
- (5) 講座内容や会場準備の事前調整
- (6) 講座当日の実施(令和元年9月頃(夏休み除く))を予定